



クリーンセンター建設に向けて

～クリーンセンターは、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です。～

クリーンセンターの建設に向けて、市では平成22年度から施設基本計画などの検討と建設候補地（鹿背山川向地内）周辺の生活環境影響を検討するための調査・予測・評価に取り組んできました。

生活環境影響調査の結果と予測・評価の概要につきましては、昨年の広報11月号、12月号でお知らせしました。

今月号では、12月号で案内をしました生活環境影響調査書の縦覧の結果について、報告します。

■生活環境影響調査書の縦覧結果

- 縦覧場所 木津川市クリーンセンター建設推進室
- 縦覧期間 平成24年11月28日～12月27日(1か月間)

※縦覧期間中、市のホームページにて生活環境影響調査書を掲載しました。

- 縦覧者 1人

■生活環境影響調査書に関する意見の提出結果

- 意見書の提出期間 平成24年12月28日～平成25年1月10日(2週間)
- 意見書の提出件数：5件

いただきました意見は、クリーンセンターの煙突の高さと周辺環境への影響、工事車両の走行・騒音、及びクリーンセンター整備に伴う周辺の動物・景観などに関する内容でした。意見と意見に対する市の見解につきましては、改めて、広報および市のホームページで公表する予定です。

昨年の広報11月号、12月号に掲載した生活環境影響調査結果の概要のとおり、クリーンセンター建設・稼動による大気質、騒音、振動、水質、悪臭など、周辺環境の影響を予測した結果は、いずれの項目も環境基準を相当に下回っており、環境保全目標を満足していました。

今回いただきました意見の内容を確認・検討した上で、施設整備の基本方針の1つであります「安心・安全・安定した施設整備の確保」の視点を踏まえて、周辺環境に配慮した施設整備計画を更に検討します。

準備を進めているクリーンセンターは、最新かつ信頼できる技術により、94トン/日の燃やすごみを処理する能力を持った施設を予定しています。クリーンセンター整備は、まちの発展に伴うごみ量の増加と現施設の打越台環境センター（昭和55年稼動）の老朽化が相当に進んでいることなどから、緊急かつ重要な課題です。

クリーンセンター建設に向け、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ クリーンセンター建設推進室 ☎75-1215 Fax72-3900 E-mail : clean-center@city.kizugawa.lg.jp